

夢見るホッケー教室

supported by  損保ジャパン



In ホッケータウン境町（茨城県）

趣 旨 茨城県の子どもたちに対して、ホッケーの普及と競技力向上のため、オリンピックや元日本代表より、ホッケーの魅力を伝えます。また、スポーツをする機会が減少している状況を踏まえて、どんな子どもたちにもスポーツに触れ合える機会の提供と、みんなが「笑顔になれる」場所を提供します。

主 催 公益社団法人日本ホッケー協会

後 援 境町、株式会社さかいまちづくり公社、ABCプランニング株式会社

協 力 E N E O S 株式会社、株式会社 WIS

期 日 令和 6 年 9 月 7 日(土)

① 10:00-12:00 小学生～大学生（経験者） スキルアップ：カテゴリーごと

② 13:30-15:30 小学生～大学生（経験者） 交流会/練習試合など実施 78名

令和 6 年 9 月 8 日(日)

① 10:00-12:00 幼児～中学生（未経験者）保護者も参加可能 50名

託児サービス サービス提供：株式会社 WIS

* 託児サービスは、23 年 11 月より E N E O S 株式会社にご支援いただいております。

講 師 及川 栞（東京 2020・パリオリンピック代表）
永井 葉月（リオ・東京 2020・パリオリンピック代表）
三谷 元騎（東京 2020 オリンピック代表）
渡辺 晃大（東京 2020 オリンピック代表）
新井 麻月（元日本代表）

担 当 （公社）日本ホッケー協会_YumeProject グループ 山下 彰子
akkyhpy5959@gmail.com
運営サポート 新井 麻月
mazuki.arai@gmail.com

○教室内容

令和6年9月7日(土)

10:00-12:00 小学生～大学生（経験者） スキルアップ

10:00 開会式

10:10 w-up

10:20 スキルセッション

① シュートスキル

右抜きと左抜きからシュート（とても重要なスキル）

>>ポイント

右抜きをした後体を入れてボールを隠しシュートはサークルに入ってからすぐに打つこと

あと、必ず逆ポストを狙って打つことを意識

シュートはショートヒットで打つ

② DFスキル

対人スキル（1v1 など）

>>ポイント

足の運び方、ステップの重要性、どのようにしたらできる限り早く二次動作をできるか

小学生…体の向き、足の運び方を重点的に指導→それにつながるドリブル系 TR まで

中学生・大学生…足の運び方のドリブル系→頭の位置を足の運んでいる上に持ってくるのが何故大切かを指導

③ ドリブルスキル

1.ボールの持ち方（ルックアップを意識した姿勢）

2.右抜き、左抜き（大きくかわす、フットワークも意識して）

3.スピントーン（スティックの角度とフットワークを意識）

4.3D スキル（空中でのボール操作）

④ GK スキル

・基礎

レガースを付けた足でボール感覚をやしなう（ステップしながら左右足の内側で交互にボールを蹴る）

>>ポイント

レガースをつけていても自分の足のような感覚で操作できるよう身体とボールとの関係性の認知

・キック練習

2人向き合って正確なコントロール

>>ポイント

足の角度と重心

・コンビネーションからスライディング練習

左にサイドステップして講師が投げたボールを蹴り返してから、切り替えて逆方向へサイドステップしてギリギリのボールをスライディングしてセーブ。

>>ポイント

サイドステップしてからの足の出し方。ボールを捉える。

12:00 終了

13:30-15:30 小学生～大学生（経験者） 交流会/練習試合

13:30 w-up

13:40 グループ分け

13:50 各カテゴリーに分かれてゲーム

15:00 エキシビジョンゲーム

15:20 じゃんけん大会

15:25 写真撮影

15:30 終了

令和6年9月8日(日)

10:00-12:00 幼児～中学生（未経験者）保護者も参加可能

10:00 開会式

10:10 w-up

10:15 ホッケーのルール

10:20 スティックの持ち方

10:30 ドリブル

10:45 パス

11:00 シュート

11:20 ゲーム

11:40 エキシビジョンゲーム

11:50 じゃんけん大会

12:00 写真撮影、終了

○所感

軽尾 誠 様（ABCプランニング株式会社）

まずは、ここ境町で「夢見るホッケー教室」を開催していただき本当にありがとうございました。さらに、パリ 2024 オリンピック競技大会直後のタイミングでの開催ということで、オリンピックの中継で見た選手たちに直接教えていただけるという非常に有難い機会をいただけたと強く感じています。

2 日間の開催で、初日は経験者を対象にドリブル・対人・シュートを教えていただき、午後は交流試合を行いました。境町のスクール生たちは対外試合を行ったことがなく、これまで試合を行うことを目指して練習してきたので、刺激と実りのある時間になりました。また、東海村の選手たち交流することで、今後の自分たちの練習のモチベーションになったかと思います。

2 日目は未経験者とその保護者が対象でした。子どもたちはもちろんのこと、大人たちが汗を流しながらボールを追いかける姿が印象的で、中にはスクール生の保護者もおられたことから、家庭内でホッケーの話題がさぞかし増えるだろうと思いました。

今回「夢見るホッケー教室」を開催していただいたことで、今まであまり交流のなかった境町と東海村の繋がりを作ることができました。これを機会に茨城県のホッケー競技の普及発展のため、関係者一同、精進して参りたいと思います。貴重な機会を提供して頂き、本当にありがとうございました。

及川 栞（東京 2020・パリオリンピック代表）

やはりホッケーを始めた初期段階は攻撃や得点取ること、楽しい方に目が行きがちだけど、入門の時点から足の運び方やステップを教えていかないと中学生、大学生でもストップ動作や二次動作へのステップの動かし方ができない人があるなど痛感した。

茨城県の子供達は素直な子が多く、どんどんできるような声掛けをしたら波に乗って色々なことをトライしてくれてすごくやりやすかった！

永井 葉月（リオ・東京 2020・パリオリンピック代表）

今回、境町で開催するということが、どれくらい集まっていたのかと思っていましたが、沢山の方に集まっていたきとても嬉しかったですし、私たちが指導している中で楽しそうにホッケーをして、真剣に話を聞いてもらい、技術の取得をしたい、そのような思いが伝わってくる生徒達にとっても胸が熱くなりました。子供達にこれからもっと沢山の夢を見てもらえたらなと思いましたし、その夢に関われることがとても幸せだなと感じました。またこのような機会があればぜひやらせていただきたいです。イベントに集まってくださった皆さん本当にありがとうございました。

三谷 元騎（東京 2020 オリンピック代表）

全体で 100 人程集まって盛り上がりました。

トップを目指す子供から、ホッケーを楽しみたい人、普段コーチングを受けたことがない大学生、ホッケー初体験の保護者、皆それぞれ楽しんでくれたし、沢山質問をくれた人が多かったので良い教室になりました。

渡辺 晃大（東京 2020 オリンピック代表）

素直な子ばかりで教えやすかったのと、初心者の子供だけでなく大人も一緒に参加する取り組みは良いと思った。

新井 麻月（元日本代表）

2 日間猛暑の中ではありませんでしたが、プログラム進行ではこまめな水分補給を心がけ、参加者親御さん、参加チームコーチのみなさん、開催地運営のみなさんと、講師のみなさんのおかげで体調不良も特になく無事に終わられましたことに大変嬉しく、みなさんのご協力に感謝します。また、1 日目の経験者約 100 名から 2 日目未経験者から初心者約 40 名と 2 日間に渡り盛大に開催させていただいただけましたことも茨城県境町の関係者へ心より感謝申し上げます。

運営側や講師、関係者さん含めて参加者のみなさんの楽しんでいただけている笑顔を見ることができたことが何よりです！

今回のきっかけからホッケーをはじめてもらえたり興味をもってもらえたり、またスポーツをやる見る関わるの何かに繋がれば幸いです。ありがとうございました！

○教室風景







